

第55回益田地区プレコンクール 講評用紙

15	益田市民吹奏楽団	講評者	岡 利行	先生
<p>同じコンクールに参加させていただき、すべからず刺激をうけたい演奏でした。          (自分のバンドに危機感を持ちました)</p> <p>① 講          ・Rockは装飾音をもとに出すとノルますよ。テンポがきまるまで時間がかかりましたね          ・Balladはパンキングの音の切り方をそろえるともっとオシャレになります。          ・CrossoverはKのbring outをもと、聞こえないといけなないと思います。          ・全本にコードをもっと意識できるとさらに面白く表現できると思います。</p> <p>② 自          ・物語がよくわかるようないい演奏ですね。Trebのコードがバッチリのバランスですばらしいです。          ・Timp. Cym. <sup>Drums</sup>の音を消す時があります。一方で弱奏での木管楽器の美しさに感動しました。          ・フレーズの終わりがそろっていないところがあります。惜しい!!</p>				